

経済学部学生の英語力ブラッシュ・アップ・プログラムについて

1. 趣旨

このプログラムは、経済学部の学生全体の英語力の向上に資するため、英語力の継続的な向上を自発的に図ろうとする学生に対するインセンティブとして、教育助成金等を授与するものである。なお、本プログラムは当面は試行的運用とする。

2. 対象者

対象者は、1年次において TOEIC を受験し、かつ、2年次の5月に「英語力ブラッシュ・アップ・プログラム」にエントリーした者とする。エントリーの方法についての詳細は2年次4月に経済学部掲示板、経済学部 HP などでの公示する。なお、同プログラム応募希望者はエントリーに備えて受験記録などを保存しておくこと。

3. 受給手続

① 1年次のいずれかの時期に TOEIC を受験し、その結果を2年次5月（予定）の指定された期間内に大学に届出ること。届出の詳細は2年次4月（予定）に経済学部掲示板、経済学部 HP などでの周知する。

② 2年次のいずれかの時期に TOEIC を受験し、その結果を3年次5月（予定）の指定された期間内に大学に届出ること。届出の詳細は3年次4月（予定）に経済学部掲示板、経済学部 HP などでの周知する。

なお、2年次において TOEIC を受験しなかったものは本プログラムの適用を辞退したものとみなす。

③ 3年次のいずれかの時期に TOEIC を受験し、その結果を4年次5月（予定）の指定された期間内に大学に届出ること。届出の詳細は4年次4月（予定）に経済学部掲示板、経済学部 HP などでの周知する。

※ 4年次の受験は、対象外とする。

4. 受験料助成制度

① 1年次の TOEIC 受験料の半額を助成する。

② 2年次6月（予定）に、図書券（3,000円分）を授与する。

③ 本制度による助成は、1年次の TOEIC 受験に対する1回限りとし、留年した場合は助成の対象としない。

5. 特別表彰制度

① a) 1年次受験時から2年次受験時まで、b) 2年次受験時から3年次受験時までのそれぞれ

の期間において、英語力の継続的な向上を図り、その成績の向上が特に顕著であった者に対して特別表彰する。なお、成績の向上とはスコアの「上昇幅」を基準とする。本プログラムの主旨に鑑み、能力ではなく、努力に対して顕彰する。

②経済学部長から、被表彰者に対して、a)3年次6月(予定)及びb)4年次6月(予定)に、それぞれ表彰状及び副賞を授与する。

※被表彰者数及び副賞については未定。

6. 財源

経済学研究科長の寄付金(旧委任経理金)をもって充てる。

7. 事務

経済学研究科・経済学部事務部において処理する。

8. 雑則

このプログラムの実施に関し、必要な事項は経済学部長が別に定める。

10. 付記

このプログラムは、平成19年度経済学部入学生から適用する。

以上